平成24年度
第２回　国営事業管理委員会（事後評価）技術検討会
議事概要

１　開催日時　平成24年７月２日(月)13:00～14:30

２　場　　所　さいたま合同庁舎２号館５階共用AV会議室504

３　技術検討会委員
別紙のとおり

４　議事概要
委員からの主な発言について

〇点在している地すべりブロック対策として、きめ細やかに対応している印象を持った。

〇地下水位は気候や降雨により大きく変動する幅を持ったものであるので、今後地すべり活動の安定化の確認を継続していくためには、いつでも地下水位やGPS等の観測ができるように観測点や観測施設を保持していくことが必要である。

〇本事業にて整備した施設の維持管理について、巡視員の高齢化もあり、マニュアル等により、地域で的確に引き継いでいく必要がある。

〇今後の課題に地域農業の持続に係る取り組みとして、新たな動きの事例を追記できないか。

（別　紙）

平成 24 年度国営事業管理委員会（事後評価）
技術検討会委員名簿

（50 音順）

氏　名	専門分野	所　属・役　職
奥山（おくやま）　武彦（たけひこ）	農業土木・地盤環境学	山形大学農学部食料生命環境学科　教授
河野（こうの）　英一（えいいち）	農業土木	日本大学生物資源科学部　教授
佐々木（ささき）　隆（たかし）	農業経済	信州大学農学部食料生産学科　教授
諸藤（もろふじ）　享子（きょうこ）	農村女性	特定非営利活動法人農と人とくらし研究センター理事